

伊佐市における住民基本台帳の閲覧の状況（令和7年1月1日）

個人情報に対する意識の高まりに的確に対処するため、住民基本台帳の写しの閲覧の制度を見直し、あわせて偽りその他不正手段による閲覧等に対する罰則が強化されました。また、市町村長は毎年少なくとも1回、住民基本台帳の閲覧の状況について公表するものとする（平成18年11月1日施行）とされましたので、伊佐市における住民基本台帳の閲覧の状況を下記のとおり公表します。

記

（令和6年1月1日から令和6年12月31日までの1年間）

申出者の氏名	利用目的の概要	閲覧の年月日	閲覧に係る住民の範囲
株式会社建設環境研究所 九州支社 支社長 豊國 法文 （国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所からの委託）	「河川環境整備事業の評価 に関するアンケート調査」	令和6年7月24日	大口牛尾、大口山野、大口篠原、大口小木原、 大口木ノ氏 満18歳以上の男女（平成18年7月末まで生まれ） 46名
一般社団法人 新情報センター 事務局長 山本 恭久 （消費者庁からの委託）	「消費者意識基本調査」	令和6年9月11日	大口牛尾24～ 満15歳以上の男女（平成21年10月末まで生まれ） 25名
一般社団法人 中央調査社 会長 境 克彦 （NHK放送文化研究所 世論調査部からの委託）	「デジタル社会に関する 国際比較調査」	令和6年11月19日	菱刈荒田 満18歳以上の男女（平成18年12月末まで生まれ） 12名